

メルヘンハウス通信



今月の和とく情報

温もりを感じる着物

着物を重ねている際に心地よく温もりを感じ心安らぐのが紬。
染まった糸によって反物がふんわりとした雲のように見えたり、さまざまな表情を見せてくれ、織り柄が身の動きに添って軽やかな着心地に魅了されます。

これからの和とくポイント

紬のよさ

紬(つむぎ)とは、紬糸を織ってつくった絹織物のこと。
紬糸は蚕の玉繭を真綿に加工してから手紡ぎした糸のことで、手で紡ぐことから太さが一定ではなく、ところどころ節があったり仕上がりに凹凸が見られたりするものもあります。
紬で仕立てた着物は、木綿のような風合いがあり、軽く丈夫で着心地が良いのが特徴。
糸の段階で色を染め、織りで柄を表現する「先染め」手法でつくられ、「先染めの着物」と呼ばれることもあります。
紬の魅力は、使い込むほど柔らかく扱いやすくなる絹ならではの性質や、ほどよく落ち着きのある光沢を備えている点も魅力です。
自分らしいおしゃれを楽しめると、着物好きのあいだでは人気が高いです。
着物には格があり、TPOにふさわしい格の着物を着ることが大切とされています。紬はカジュアルな着物で、普段着や友人との食事会、趣味やお稽古などちょっとしたおしゃれ着として着用する着物です。
なかには高価な紬もありますが、お茶会やパーティー、儀礼などでは着用しません。
紬の着物を着る季節は、春～初夏と、秋、冬がおすすぬ。夏用の紬もありますが、生地がしっかりしているため盛夏にはひかえると良いでしょう。
帯もカジュアルに使えるものを選びましょう。
紬の着物に合わせやすいのは、八寸名古屋帯や半幅帯など、洒落袋帯を合わせることもできます。



さくらきもの学院
着付け教室 受講生募集中



着付けのご依頼承ります

やしま呉服店からのお知らせ

今年も残すところあと1ヶ月となりました。
段々と寒さが厳しくなりますが、健やかに新年を迎えられるよう、風邪などに負けず元気に過ごしましょう！

12月の催事・イベント
◎大宗金沢消費者展・・・2日(土)3日(日)
◎きものパーティー・・・24日(日)
小矢部 越前 11時受付

1・2月の催事・イベント
◎お年玉の市・・・1月13(土)～15日(月)
◎安治郎展・・・2月2(金)～4日(日)

営業日のお知らせ
12月29日(金)～2日(火)・・・休業
1月3日(火)・・・営業 「小矢部市成人式」

※各詳細のお問い合わせはお店まで

さくらきもの学院
◎レッスンのお申込受付ます♪
・進級教室：資格を取るなら初等科、専科…
・着方教室：着付けのみ 12,000/10回～
・1dayレッスン：500円/回
◎「自分のためのフォトプラン」受付
お気に入りの着物で記念に！
ヘアメイク着付、撮影を今回限りの価格で承ります。

